

# 広報

# だんち

2026  
6月号

NO.533

(協)焼津水産加工  
センター発行

焼津市惣右衛門1280番地の2

令和8年6月29日発行

編集・総務係

TEL・054-624-2111

FAX・054-623-3834

HP・<http://www.yaizufpc.or.jp>

## 6月団地の言葉

### 「決められたルールで安全作業」

### 「独断・省略は事故を招く」

「6月に台風が日本に上陸するのは極めて珍しい事です」と、6月3日前後にテレビやラジオで何度も耳にしました。本来であれば、

まだ海水温が高くない時期に台風が日本に近づいてくる事はありませんが、今年「エルニーニョ現象」などの影響によって台風が接近しやすい環境が整っているとか。幸い、今回の台風6号は足早に去ってくれたので、焼津市内では道路の冠水や河川の氾濫などありませんでしたが、一時的（通勤時間帯前後）に非常に強い雨が降りました。団地内では各社が事前に対応を協議し、休業や時差出勤するなど雨の強い時間帯を避けるという選択をされました。当日の午後に工場長の皆さんに被害状況の確認をしましたが「雨が工場内に吹き込んで床が濡れていた」や「ガラスが1枚割れた」程度で、操業に影響を及ぼす様な事態にはならず安心しました。この時期の台風は「梅雨前線」を刺激して大雨を降らせ

「観測史上最大級」と言われる程の大雨が降った場所がいくつもありました。まだ梅雨入りしたばかりで本格的な台風シーズンではありませんが、既に異例の速さで台風がやってきました。環境や気候の変化による「思わぬ時期の災害」にも日頃から備えておきたいと思っています。

さて、昨年6月に「改正労働安全衛生規則」が施行され1年が経ちました。今年は寒暖差が激しく日中は暑くて半袖で過ごせますが、夕方以降は肌寒さを感じ、上着を羽織って過ごす日も少なくありません。日中の暑さで既に5月から熱中症の症状で病院に搬送された方もいたそうです。体が暑さに慣れる事を「暑熱順化」と言いますが、寒暖差が激しいとなかなか暑さに慣れません。昼間の暑さに体が慣れ始めたと思ったら、夜の肌寒さでリセットされてしまうそうです。まさに「一進一退」といった感じでしょうか。

加工センターでは6月下旬から7月初旬にかけて全職員、それに工場長会を対象に複数回に分けて「熱中症対応」について勉強会を開催する予定です。内容は基本的に基本的な事ばかりですが、予防策についてや、熱中症の疑いがあるスタッフがいた場合の初期対応や、

重篤化させない為の対応方法などについてお話をさせて頂く予定です。大勢の方が初期対応を知る事で、職場内または家庭内で熱中症の症状が見られる方がいた際に落ち着いて対応できることが期待されます。ただし、我々はいくまで専門家ではありませんので、判断に迷ったなら「119番通報」をして下さい。熱中症は初期対応を間違えると、後遺障害が残ったり、最悪の場合は命に係わります。知識を持つ事も「対応」の1つです。「勉強会で聞いて終わり」にせず、自身でも復習し正しい知識を身に付けて下されれば幸いです。今月のだんちの言葉は焼津マリセンター2冷の作品です。

### 今月の紙面

p2 第54期通常総会を開催／6月の定例役員会／マリコンコーポの環境整備を実施

p3 実習生サーカス鑑賞／夏の交通安全県民運動が始まります／定期健康診断を実施しました

p4 カツオ情報／百味窓

### 7月の組合行事予定

7月13日(月)  
定例役員会

### 7月の暦

7月20日(月)  
海の日

## ◆第54期通常総会を開催◆



当組合の第54期通常総会が、6月19日（金）午後、焼津市内にて開催されました。当日は中野弘道 焼津市長ほか多くの来賓にご臨席賜りました。

増田聖剛理事長の挨拶のあと、木村吉昭議長

（株）木村商店）の進行の下、令和7年度決算と業績、剰余金処分、令和8年度収支予算と事業計画、など全8号の議案が上程、それぞれ担当役員にて説明がなされ、いずれも出席組合員の賛同を得て可決承認されました。

引き続き開催された、株式会社焼津マリンセンターの第18期定期株主総会につきましても、提出された全4議案について可決承認されました。

なお、式次第がすべて終了した後にて、「団地における水災に対しての申し合わせ事項」について、出席組合員へ周知がなされました。2019年の台風による団地浸水被害の際、事前に事務局や各組合員が協議しつつ結論として団地内工場全てを操業休止にしたことで人的な損害がなかったことから、その

ような体制を整備して団地全体とした対応基準を設けておくべきとして、「組合共同施設の操業判断基準」という内容にて団地内に周知し各社に対応をしていただく団地内の「申し合わせ事項」を定めたものであります。これを、梅雨及び台風シーズンの本格化を前に、経営層が集う場にて内容説明と事務局からの要望をお話しし、非常に効果的な周知がはかることができました。

## ◆6月の定例役員会◆

去る6月5日に、6月度定例役員会が開催されました。

1 54期総会提出資料と運営に関する最終確認の件

前回会議にて原稿確認した総会提出資料（事業報告書）の出来上がりを受けての最終確認とこれを含めた開催通知配布について、同じく前回確認した総会運営のフローと担当の変更を含めた最終確認を行った。その中で、全ての審議事項等が終了したうえで「団地における水災に関する申し合わせ」について、出席者各位への周知を行い、これから本格化する梅雨、台風シーズンに向けて注意喚起する。

### 2 連絡・報告事項

「人事採用の件」ほか2項目の連絡・報告事項について了承された。

## ◆マリンコーポの環境整備を実施◆



5月30日（土）、実習生が入居している「マリンコーポ」にて、各部屋から1名ずつ代表者が参加し、周辺環境の清掃活動を実施しました。

当日は監理団体の職員主導のもと、アパート周辺のゴミ拾いを行い、特にゴミ集積所周辺の散乱したゴミの清掃に力を入れました。公道沿いにあるゴミ集積所には、資源ゴミである缶・瓶・ペットボトルなどが不適切に捨てられることが多く、また、ネズミによるいたずらと思われるゴミの散乱や、排水口から砂利が大量に流れ出ている状況も見られました。そのため、ゴミ集積所内のゴミが市に回収されない事態も時折発生しています。

今回の活動は、実習生が自分たちの住環境を自発的に維持し、清掃する習慣を身につけることを目的として、監理団体の職員がリードし、組長をはじめとしたメンバーとともに、徹底した掃除と片付けを行いました。

実習生の皆さんは汗を流しながら、丁寧かつ真面目に清掃に取り組み、集めたゴミは監

理団体のゴミステーションへ持ち帰りました。

### ◆実習生サーカス鑑賞◆

6月7日(日)、(株)仲吉の鈴木社長と白鳥工場長が、実習生を磐田市で開催されていた木下大サーカスの鑑賞に連れて行って下さいました。鈴木社長と白鳥工場長は、毎年数回ほど、実習生を国内観光や食事会に招待しており、実習生に日本文化に触れる機会を提供しています。こうした取り組みを通じて、実習生との信頼関係が深まり、実習生自身が「この会社で実習ができて良かった」と心から実感している様子です。

日頃から築か  
れている良好な  
関係のおかげで、  
実習生は誠実に  
業務に励んでい  
ます。不平不満  
を漏らすことな  
く、自らの行動  
で会社の発展に  
貢献しようとす  
る姿勢が見られ、  
実習活動を通じ  
て大きく成長し  
ています。



### ◆夏の交通安全県民運動が始まります◆

7月11日(土)から20日(月)までの10日間、「夏の交通安全県民運動」が実施されます。今回の運動における重点目標として「子どもと高齢者の交通事故防止」「自転車と二輪車の安全利用の推進」「飲酒運転等危険運転の根絶」と、各市町交通安全対策協議会が決定する事項が掲げられています。

これから夏本番を迎え、夏休みやお盆休みによる帰省や遠出が増える時期となります。交通量の増加や行動範囲の拡大に伴い、交通事故のリスクが一段と高まることが予想されます。特に子どもにも関係する交通事故は、夏休みの期間に増加する傾向があります。また、今年4月からは、自転車の交通違反に対して「青切符」制度が導入されており、これまでに以上に厳格にルール順守が求められています。

皆さまにおかれましても、この機会に改めて交通ルールを再確認いただき、より一層の安全運転を心がけていきましょう。



### ◆定期健康診断を実施しました◆



6月15日、16日、17日、22日、23日の計5日間にわたって実施いたしました。静岡県予防医学協会藤枝健診センターの検診車による定期健康診断は、おかげさまで全日程を無事に終えることができました。

5日間で、合計565名の方に受診いただき、各日とも予定通り時間内に終わることができました。ご協力いただきありがとうございました。

なお、健診結果につきましては、後日、静岡県予防医学協会より各社様宛に届きますので、ご確認をよろしくお願い申し上げます。



2026年（1月～4月計）の輸出入 ※輸出はFOB価格、輸入はCIF価格  
 ※財務省貿易統計データを加工して作成



# カツオ

<輸出>	2026年		2025年	
	数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
タイ	3,803	922,103	4,259	905,529
フィリピン	738	190,005	442	119,780
フランス	25	8,481	—	—
計	4,567	1,120,589	4,702	1,026,083

<輸入>	2026年		2025年	
	数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
インドネシア	5,255	1,277,137	14,212	3,005,843
ブルネイ	107	24,522	78	17,740
タイ	99	19,358	—	—
計	5,564	1,339,909	15,413	3,224,630

FOB (Free on board)

買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件

CIF (cost, insurance and freight)

買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

※水産庁統計データ冷蔵水産物流通統計月末在庫を加工して作成

冷凍かつお月末在庫	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2026年(単位:t)	23,177	20,120	19,320										62,617

§国内主要漁港市場の水揚（2026年1月～4月計） ※水産庁統計データ産地水産物流通統計を加工して作成

<生カツオ>	2026年		2025年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<生カツオ>	4,756	535 円	2,946	661 円	161%	81%
<冷カツオ>	53,790	303 円	42,915	275 円	125%	110%
<カツオ合計>	58,546	322 円	45,861	300 円	128%	107%

§焼津水揚（2026年1月～5月計）

※焼津漁業協同組合統計データ取扱高対比表を加工して作成

<1本釣カツオ>	2026年		2025年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<1本釣カツオ>	9,806	385 円	8,577	355 円	114%	108%
<巻網カツオ>	21,290	272 円	19,560	229 円	109%	119%
<カツオ合計>	31,096	308 円	28,137	267 円	111%	115%

# 情報

## 百味窓

### 心身治療法について

社会の発展とともに、医療に対する考え方も変化しています。伝統的な西洋医学は、患部に対して治療を行い、必要に応じて切除するなどの対症・物理療法を得意としている一方で、副作用を伴います。これに対し漢方医学は、体内バランスを整え内臓や細胞の働きを調和させ、自然治癒力を高めるエネルギー療法であり、気功やヨガ、モンゴル療法などもこの範囲に含まれます。

心理療法は、近年ではうつ症状のみならず、難病に対しても効果があると報告されています。内モンゴルの「ナゴン」先生が提唱する心身と情報を扱う独自の治療法は、西洋医学や漢方医学と組み合わせることで、難病の改善に役立つ例が多いとされています。たとえば、甲状腺がんや肺がん、アトピー性皮膚炎にも効果があると言われています。西洋医学におけるアトピー治療では、ホルモン療法により一時的に改善するものの再発や症状が悪化するケースも多く、副作用が大きいことも実証されています。

一方、情報療法では、アトピー性皮膚炎の治療後に約6割が再発しないとされ、研究チームがその病理の解明に努めているところです。多様な疾患への改善の事例も多く、治療が難しいとされた患者が改善した例も多く、国内外から注目を集めています。治療センターを受講した人々からは「不思議な治療だった」という声も多く、受講希望者が多く、半年待ちという状況です。

この治療方法を疑う人も多いですが、実在する治療方法であります。